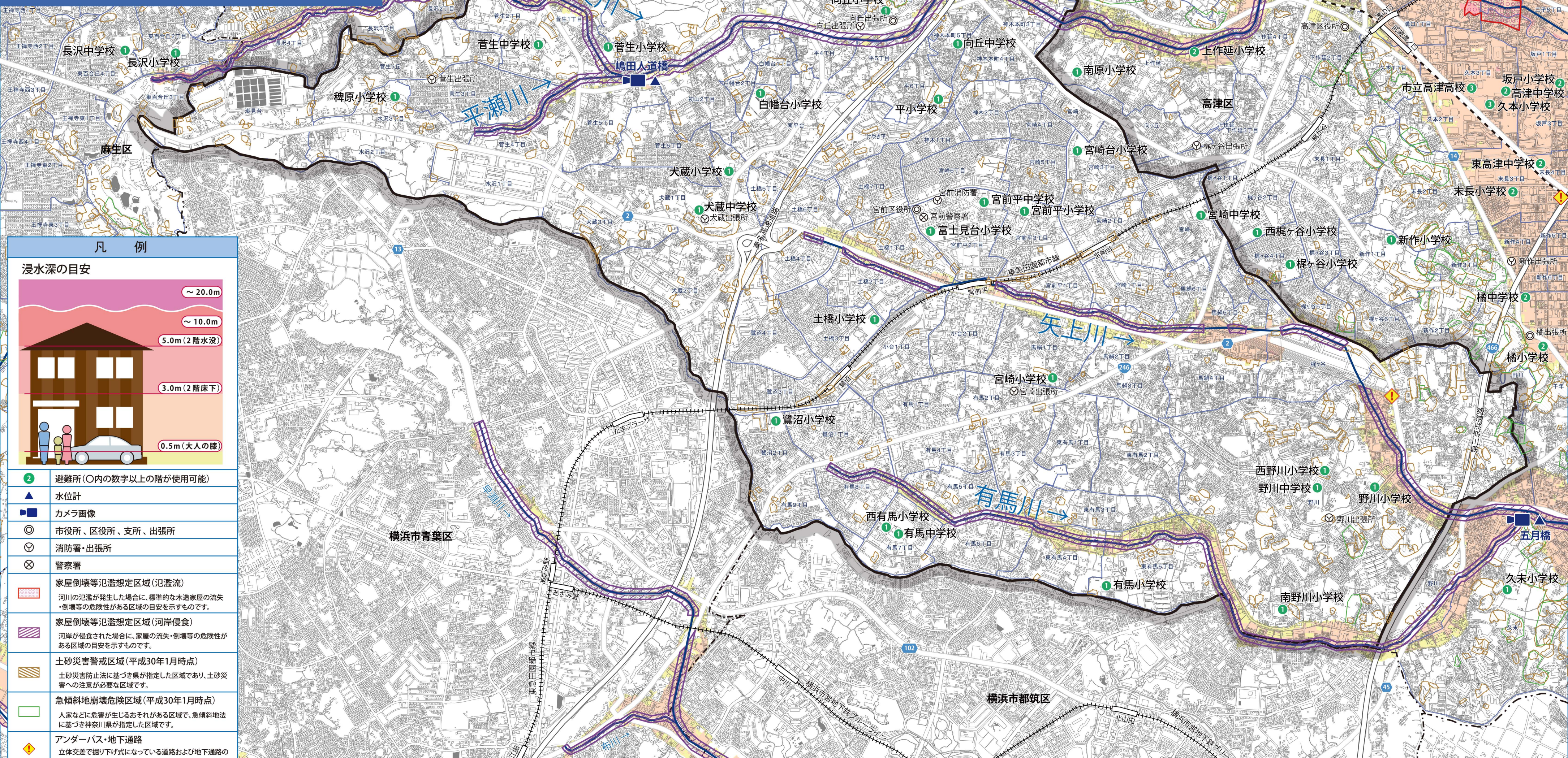


洪水浸水想定区域 (多摩川水系・鶴見川水系)

洪水浸水想定区域とは、河川が氾濫した場合に、浸水が想定される範囲や深さを示したもので、ここでは河川ごとの浸水想定範囲と浸水深を重ね合わせて表示しています。

【想定雨量】
 ○多摩川水系 多摩川：588mm [2日間] 平瀬川・平瀬川支川：410mm [24時間]
 ○鶴見川水系 矢上川・有馬川：792mm [2日間]

※1 各河川の規模により2日間雨量あるいは24時間雨量で浸水解析を実施しています。
 ※2 総合治水対策の対象河川である鶴見川水系は、上流の支川も含めて同一の降雨量で国土交通省が浸水解析を実施しています。
 ※3 隣接都市の浸水域は各自治体のハザードマップなどを確認して下さい。



凡例

浸水深の目安

- ~ 20.0m
- ~ 10.0m
- 5.0m (2階水没)
- 3.0m (2階床下)
- 0.5m (大人の膝)

2	避難所 (○内の数字以上の階が使用可能)
▲	水位計
■	カメラ画像
◎	市役所・区役所、支所、出張所
⊙	消防署・出張所
⊗	警察署
■	家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
■	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)
■	土砂災害警戒区域 (平成30年1月時点)
■	急傾斜地崩壊危険区域 (平成30年1月時点)
◆	アンダーパス・地下通路
---	市境
---	区境

